

# 宇部のコミュニティ・スクール

## 地域と学校が連携するためのポイント

「地域とともにある学校づくり」という言葉が周知されてきました。そこで、コミュニティ・スクール（CS）を通じてそれを実現する際のポイント①～④を下記に示します。

### ① 目標やビジョンを共有すること

地域や学校の実態をもとに、めざす子ども・地域などの姿やその達成ための具体的な方法、改善策をともに考える。

### ② 組織や連携の仕組みを明確にすること

既存の組織や取組が、目標やビジョンの実現のために効果的かどうか検討する。

### ③ 役割を明確にした取組をすること

地域や学校の一人ひとりが当事者意識をもち、できることを積極的に行う。

### ④ 成果や課題を共有すること

地域と学校ができるだけ見える形で成果や課題を共有し、次への活動につなげる。

引用：平成 29 年度「学校と地域の連携・協働のあり方に関する実践的研究（1 年次）」

岩手県立生涯学習推進センター 社会教育主事 丹 康浩

市内 CS の取組を見させていただいて、深める点は②と③になると思いました。

2～3月は学校運営協議会や地域協育ネット協議会で1年間のまとめと次年度に向けた方向性が話し合われる月です。ぜひ、①～④のポイントを意識した協議を通じ、子どもたちの力や地域の元気を引き出していきたいと思えます。

## ◎「コミュニティ・スクール」の取組紹介

### 川上小・中学校合同学校運営協議会

1月30日に、第4回小・中合同学校運営協議会が開催されました。「川上型カリキュラム」による学校評価を行い、学校課題の明確化と共有を行い、実行可能な取組を提起するというグループワークが行われました。カリキュラムの達成を目指した新たな組織づくり（プロジェクトチーム）についても提案され、学校・PTA・地域が総がかりで教育にあたり実効性をもつ組織再編に期待が膨らみました。



【小中教職員と保護者・地域が当事者意識をもって語る、グループワークになりました。】

### JAXA 宇宙の学校、吉部っ子夢会議

1月26日（土）に吉部小学校で、熱気球作り、1/2 成人式、地域の未来を語る「吉部っ子夢会議」が行われました。

学校・保護者・地域住民・関係者が、自分や地域の夢の実現をめざし、子どもたちと一緒に学んだり語り合ったりされる姿はとても素敵でした。



【夢を書いた気球が、歓声とともに上がりました。】



【ふるさとの夢・未来を語る素敵な時間でした。】

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課 Tel 0836-37-2780

E-mail: ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp